

# 10万人都市大館をめざして

主催 大館市 若大館青年会議所



▶ 昨年のシンポジウム

二十世紀へ飛躍する「大館のまちづくり」を市民の皆さんと考へ、大いに語り、官民一体でプランを策定して、その実現を図るために、このシンポジウムを市と青年会議所で開催します。今回は「どうする大館の顔づくり」を主テーマに、全体会方式で行いますので、大館の明日をみんなで討論し合ひましょう。

市の地場産業の振興と発展を期し、二十世紀へどのようにつなぐのを探るために、昭和六十一年から「まちづくり二十一世紀計画シンポジウム」を開催しています。

第一回は「どうする大館 若者は提言する」を主テーマに開催されました。観光地場産業興し、人づくり等について、若者の夢と希望が多く出され、これに対す

## シンポジウム

# まちづくり21世紀計画

# どうする

# 大館の顔づくり

るアドバイザーの助言などがあり、貴重な数々の提言が出されました。

第二回は「十万人都市大館をめざして」を主テーマに基調講演と分科会が開催されました。第一回目の討論を踏まえて、産業面では現存する素材の活用を図りながら、新たな地場産業の転換を積極的に進める。観光面では市民との合意形式による拠点

づくりと、関連する施設との共存を図る。大学問題では、長期的展望に立っての取り組みが必要などの、提言が確認されています。

第三回は今月二十七日(日曜日)に開催します。

今年には過去二回の討論を踏まえ、幅広い層からの意見を結集して、具体的行動へと結び付けて行くために、関係機関、団体の協力を得て「どうする大館の顔づくり」を主テーマとして、産業、観光、教育文化を柱に、全体会方式で行うことになりました。

「大館の顔づくり、活性化の方策を見いだす」それには多数の方の参加と、日ごろお考えの意見、提言を積極的に出していることが必要です。

市民の皆さんの多数のご来場をお願いします。

## シンポジウム まちづくり21世紀計画

とき 11月27日(日曜日)  
午後2時  
ところ 大館市立中央公民館  
視聴覚ホール

コーディネーター  
清水 浩志郎氏 (秋田大学教授)

- パネリスト
- 中田 易直氏 (中央大学教授)
  - 西田 穰氏 ((株)地域計画研究所)
  - 伊藤 碩彦氏 ((株)伊徳代表取締役)
  - 緑川 賢一氏 (北秋木材(株)専務取締役)
  - 石川 裕子氏 (大館商工会議所婦人会会長)

## 市長の対話ノート



No.186

畠沢恭一氏をしのんで

先月三十一日、畠沢恭一先生の告別式は、二千人を超える多くの方々が参列し、しめやかに執り行われました。

先生は、四十二年間にわたり県・市政の発展に、私心を忘れて働いてくださいました。スポーツを通じた心身づくり、明るい社会づくりにご尽力いただきました。身体・精神障害者施設、シルバー人材センター等の社会福祉の充実、強化のため、立派なレールを敷いていただきました。鉱山を中心とした、地域産業基盤づくりに心骨を注いでいただきました。あまりに悼ましいお別れでなりません。市民の皆さんと共に深く悲しみ、ご冥福をお祈り申し上げます。

先生のご遺徳におこたえするために、悲しみを乗り越え、市の発展に向け市民の皆さんと共に考え、話し合い、行動していきたいと思ひます。その一つとして今月二十七日「まちづくり二十一世紀計画シンポジウム」を開きますので、皆さんの積極的な参加で成功させましょう。

留山 俊治 師